



PT. OKADA STEEL CAD ABADI INDONESIA

～ 2D-CAD スタッフアウトソーシングのご提案～



NEWS

2024年より日本にOSCのスタッフを呼び寄せ、国内での業務にもあたっております。北九州市内の企業様3社から採用を頂き、現在、製缶など3D-CADの仕事に従事しております。OSCの新たな活躍の場が、インドネシアからのPCの遠隔操作ではなく、日本国内に拡がる新しい動きが始まりました。

インドネシア人 CAD スタッフの育成・委託業務のパイオニア

O kada **S** teal **C** ad

より良いサービス・製品 機動力を生かして お客様に満足して頂ける 企業を目指します



ご挨拶

株式会社岡田鋼材では、2002年よりインドネシア人技能実習生の受け入れを開始いたしました。ところが、せっかく技術を身に付けさせても3年で帰国し、帰国した後は身に付いた技術を生かす場所がないというのが実情でした。そこで、2015年、インドネシア第2の都市バンドンに現地法人 PT.OKADA STEEL CAD ABADI INDONESIA を立ち上げ、日本で学んだ実習生が活躍できる場としました。日本で学んだ技術を基にさらに研鑽を積ませ、高い技術力を身に付けさせました。そしてCAD 委託業務での日本への進出となりました。インドネシアでは現在、日本語を学ぶ若い世代も多く、日本と関わりたい、日本の企業で働くことは誇りであると考えてくれる人たちも多くいます。 高い技術と意識を持ったCADのプロ集団としてのPT.OKADA STEEL CAD ABADI INDONESIA のCAD・CAM 委託業務の紹介をさせていただきます。



わたしたちにおまかせください！

OSCで一挙に解決します



- ・ 募集をかけてもなかなか人が集まらない…
- ・ イチから CAD を教えるのは手間がかかる…
- ・ 働き方改革でスタッフ数に余裕が欲しい…
- ・ 人を増やしたいが人件費がかかる…
- ・ せっかく育てても定着率が低い…

日本での3年間の実務経験を基にさらなる研鑽を積んでいますので、技術は折り紙付き。さらに、他社様へ配属するのは、岡田鋼材で CAD の実務を積ませ、技術も日本語でのコミュニケーションも問題がないと、弊社が自信を持って送り出しているスタッフです。人材育成への資金、時間の投資をせずにプロフェッショナルの仕事を御社に導入いただけます。



わざわざ

インドネシアなのか？



① 人件費

もちろん、アウトソーシングの魅力の一つは、トータルで必要になる人件費の差異です。同じ日本人同士であっても、正規雇用社員と業務委託に掛かる費用は大きく異なります。これがさらに3年、5年というスパンで考えると大きな差になります。OSCでは確かな技術と高い意識を持ったインドネシア人スタッフをリーズナブルな価格設定にて、御社様のご都合に合わせた形でご提案いたします。もちろん「安かろう悪かろう」ではなく、勤勉で向上心に溢れた、ご満足頂けるスタッフを配属いたします。費用対効果を鑑みると非常に大きな満足を感じいただけるはずです。



② 日本語での業務指示

毎朝の朝礼は日本語です



日本語能力試験 N3 以上の取得が最低条件

OSC では朝礼から日本語で行わせています。岡田鋼材で学んだ実習生はもちろん、現地採用のスタッフも、日本語能力試験 N3以上の取得を必須事項とし、日々の技術の研鑽とは別に、各自に日本語の勉強をさせ、定期的に日本語能力試験に取り組ませています。ですので、日本語でのコミュニケーションはもちろん、業務上の指示も日本語で行うことができます。

日本語能力試験は世界中で活用されている（独立行政法人）国際交流基金と（公益財団法人）日本国際教育支援協会が共催する日本語を母国語としない人たちの日本語能力を測定し認定する試験です。

③ 容易な人材育成と確保

基本的な CAD 操作はできます。御社様のルールや、仕事上の慣習等お伝え頂ければ、それに合わせた仕事をいたします。初期段階でのルール設定で御社様の思い通りの仕事運びが可能です。また、一定期間は同じ担当者が継続してお仕事のお手伝いをいたします。



④ 時差

日本とインドネシアの時差は2時間しかありません（インドネシアは日本の2時間前）。御社様の就業時間に併せて一緒に作業していただけます。基本的に日本時間の9時からの作業となります。（別途契約書類をご参照ください。）



⑤ 指導の継続と蓄積

現在、アジアのさまざまな国から技能実習生が来日しています。ですが、3～5年の期間を終えると帰国します。せっかくの時間と労力をかけての指導も、また新しい実習生を受け入れて一からのやり直しとなってしまいます。「やっと一人前の仕事ができるようになったと思ったらもう帰ったよ。」とはよく聞くお話です。OSC なら何年間にも渡って、継続的に御社様のお手伝いに携わることが可能です。御社様から指導いただく内容は蓄積されていき、日々よりよいものへと変化し続けることが可能です。

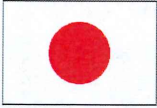


毎朝読んでいるのは日本から送った日本語で書かれた確認事項です。



CAD 図をつくるだけではありません 基本的運用例・実用例



日本 時間		インドネシア 時間	
8:30	日本事務所出社・朝礼	6:30	OSC 事務所出社・ミーティング
9:00	OSC と打ち合わせ ・その日の作業内容の伝達・指示	7:00	日本と打ち合わせ ・その日の作業のスタート
12:00～	昼休憩	10:00～	休憩(金曜日のみ宗教上の理由にて 休憩は日本時間の 14:00～)
13:00～	再開 ※作業内容の変更などあれば随時 指示をしてください。	11:00～	再開
17:50★	OSC と終了時の打ち合わせ	15:50	日本と打ち合わせ
18:00	終業	16:00☆	終業

★御皆様のご都合にて設定ください。17:00 に日本が終業しても、しっかりと指示をしておいて頂ければ、OSC は作業を継続いたします。

☆その日の作業が終わらない場合は残業も可能です。(別途約款をご参照ください。)

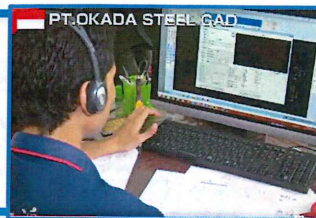


ご用意いただくのは Microsoft 社の WindowsOS が搭載されている PC です。インドネシアとのデータのやり取りや、メッセージ・電話は無料版 Microsoft Teams で対応可能です。OSC のスタッフが使うのは 2D-CAD システムとなります。御社様の PC にすでにこれらのソフトが導入されていれば、特別にご準備いただくものはございません。まずは日時は調整いたしますので、ご体験ください。
※ご体験につきましては担当者と日時設定してください。

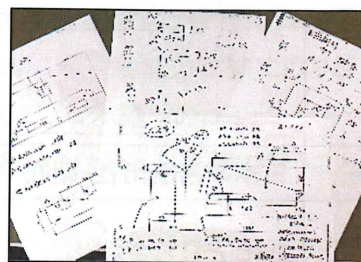
岡田鋼材では、CAD の担当者が OSC と共有で使うフォルダや Dropbox というアプリを使い、データ共有しております。鉄板の在庫の管理は OSC にある程度任せており、在庫が最後の 5 になると、在庫がなくなりそうです、という連絡がくるようになっていきます。担当者の空いた時間は別な仕事に充てることができ、効率よく仕事が進むようになっていきます。ネスティングの仕方や仕事の進め方に関する提案も OSC から出るようになり、さらにより良く進められるようになっていきます。



作図から切断指示書まで 基本的運用例・実用例

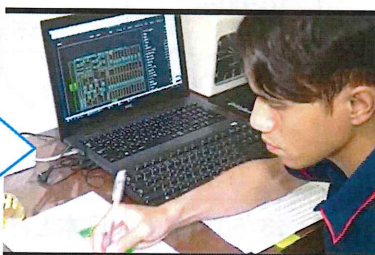


朝の打ち合わせで、何をやるのかを確認します。



お客様から頂いたデータや手書きのFAX 図面を基に部品をデータに起こします。

日本で作図されたデータも一緒にネスティングをします。板の歩留まりも考えながら作業します。



工場のオペレーターに向けた切断指示書を作成、印刷します。細かな注意事項も入れています。



インドネシアでデータ化されたお客様のご注文が、日本で製品化されています。

お客様から頂くご注文書は当然日本語で書かれています。御社様のルールで部品登録をされることでしょうか。工事名、部品名も含めて、漢字のまま登録することも可能です。難解な読み方をするものは難しいですが、小学校高学年くらいの漢字の知識を持ったスタッフもおります。インドネシアの若者たちは日本への憧れも強く、また昨今のアニメブームも手伝って、日本語、日本について学ぶ姿勢が食欲です。一昔前の日本人を見るような生真面目で勤勉なインドネシア人スタッフと共に新たな手法を御社様に導入してみてもいいのではないでしょうか。

ご契約まで...

- ① 日時を設定いたしまして、OSC スタッフの仕事ぶりをご体験ください。
※御社様のお仕事を実際にお手伝いし、担当者様がチェックしてください。
- ② 弊社スタッフの仕事に問題がなければ業務のスタート日をお決めください。
- ③ 御社様のルールをお教えてください。業務スタートまでの期間に、御社様のルールに併せた準備をいたします。
- ④ 休日設定、就業時間(日本時間)、御社の就業規則、給与等のご相談をさせていただきます。
- ⑤ 御社様でのルール等と弊社スタッフの就業規則等のすり合わせをいたします。
- ⑥ ご納得を頂いた上で、ご契約書作成の運びといたします。
- ⑦ 本契約の前に2週間ほど、研修期間を設定いたします。実際に OSC の担当スタッフに御社様の仕事に携わらせていただきます。その期間内に細かなルール等は直接お知らせください。
- ⑧ ご契約等の諸手続きはすべて日本国内にて行うことができますので、現地においていただかなくても諸手続きは完了いたします。

＜ご注意＞

- ・契約書に記載の日時より法令の定める期間内において、クーリングオフが適応されます。期間内に書面もしくはお電話にてご解約の意思をお伝え頂きました場合、無条件に解約していただくことができます。その場合、違約金等、金銭に関するご負担は発生致しません。
- ・ご契約は御社様と OKADA STEEL CAD(日本)との間でのものといたします。
- ・ご契約は1年毎の年間契約、更新とさせていただきます。
- ・契約年度途中での契約変更は別途ご相談ください。

ご契約後...

- ① 紹介させていただいた OSC のスタッフの仕事の様子をうかがうため、定期的にご連絡させていただきます。ご担当者様から改善のご要望などございましたら、都度お電話をください。即、解決に向けて OSC のスタッフと打ち合わせを致します。また、場合によっては御社様に伺うこともございますのでご了承ください。
- ② 担当させていただいた OSC スタッフに連絡を取り、御社様での仕事の様子を聞き取ります。その際に御社様の仕事内容にまで話が及ぶこともございますが、その際聞き取った内容に関しては機密事項の扱いとし、情報が他へ決して漏れないように致します。
- ③ ご契約後の御社様の就業時間・条件・休日の変更等はスムーズな業務を守るためにも、すぐにご連絡をください。

＜ご注意＞

- ・PC の不具合等は弊社ではお取り扱い致しかねます。専門の取り扱い業者へお問い合わせください。
- ・御社様の PC の遠隔操作では TeamViewer もしくは AnyDesk という、弊社での稼働実績のあるアプリを使用させていただきます。



本日お見せした PV を
再度ご覧頂けます。



PT. OKADA STEEL CAD ABADI INDONESIA

JL. CICUKANG KOMPLEK PURI CISARANTEN RUKO NO. 6 RT.02 RW. 01
KEL. CISARANTEN KULON KEC. ARCAMANIK KOTA BANDUNG 40294 JAWA BARAT INDONESIA
Telp. +62 22 6373 0089, e-mail: steelcad02@yahoo.co.id

御社の皆様と PC 画面越しにお会いできることを
心より楽しみにしております。



CAD スタッフ業務委託のご用命やお問い合わせは・・・

Okada **S**teel **C**ad
TEL : 093 (771) 0404